未入居に伴う申立書

令和 年 月 日

恩 納 村 長 様

【所有者】 住 所 氏 名 連絡先
このたび、私が建築、又は取得しました下記の家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、 己の住宅の用に供するものに相違ありません。 なお、住宅用家屋証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消れ、税額の追加徴収を受けても異議を唱えないことを併せて申し立てます。
記 1. 新築まはた取得した家屋の表示
2. 入居予定年月日 令和 年 月 日 入居予定
 3. 現在の家屋(居所)の処分方法(該当する箇所に☑してくだざい。) □ ア. 所有物件を売却する。 (売買契約書、または売買媒介契約書の写しを添付してください。) □ イ. 所有物件を賃貸する。 (賃貸借契約書、または賃貸借媒介契約書の写しを添付してください。)
□ ウ. 貸家、借間、社宅、寄宿舎、寮等である。(現在の賃貸借契約書、または使用許可書、家主の証明書等の写しを添付してください。)□ エ. 親族等が居住する。(同居親族からの申立書を添付してください。)
□ オ. その他
4. 入居が登記の後になる理由 □ ア. 融資・資金調達の関係上、抵当権設定を急ぐため。 □ イ. 契約上、入居ができたいため。 □ ウ. 学校・転勤・リフォーム・医師の診断のため。 □ オ. その他